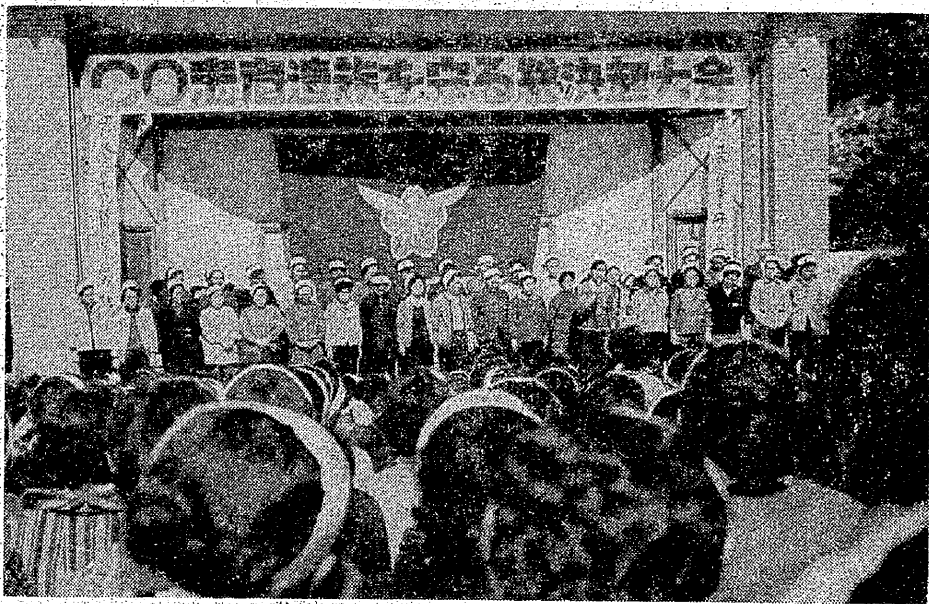


CO闘争を闘いぬく



三池主婦会、CO闘争へ決起

もので組合員の怒りを押さえつけ
る三池新労組とは大違い。とくに
注目すべきことではないか。

三井鉱山は、三池労

組の主張を聞け

三化の組合員、嚴重抗議

視している証拠で、三井鉱山の非

本工扱いにせようもので、要

害もあつたといわれるが、それに

を絶対に起こさせないことが大切

強まつてゆく連帶

▼……こんど京都の一学生と称する方から、心こもるカンパが送ってきました。「封筒に書いた差出人住所及び氏名は、仮名です。単に“一学生”とすれば途中で紛失する恐れがありますので……」、とありました。このほかにもカンパが寄せられていますが、連帯はこのようにＣＯ闘争を通じて目に目に強まっています。つぎに、京都の一学生という人の、カンパに託された一文をご紹介します。

せめて気持だけでも……

京都の一学生より

前略、本目京都の高島屋百貨店前で、三井三池の災害援助を訴えてのカンパ活動をしている人たちにあい、二十円カンパをささせていただきますました。

そのとき「みいけ」の号外（一九六七年十月二十五日号）をいただき、それを帰りの電車のなかで読み、三池のＣＯ患者のみなさんの悲惨な状態に心が痛みました。とくに、ＣＯ患者のＴさんのおじいさんのことを書いた記事を読み

まわりの組織はほとんど同盟系
によって占められているなかで
ひとの総評と固く結びつき、がん
ばっている組合である。

つた。

(本所支部曰井地域分会の荒
木正さんからの便りによる)

被支配者が、手を――握り合いさえすれば――

NHKテレビ『三姉妹』を観て

四山支部
古閑良男

去る九月三日のNHK放送劇「三姉妹」の場面で、長次という幕府の海軍兵士が子どもに逢いたさに、艦長榎本武揚に下艦を懇願するところがあつた。そして、親としての二兵士の愛情も、戦争のなかではどうしようもなく、脱走しているうちに同僚のタマに墜れて重傷を負う。私はこの放送劇で、同僚の兵士や上役の苦悩の顔をみた。その顔は、ただ長次を狙撃しただけの苦悩でなく、いろいろの苦悩の重なりであつたと思う。独占資本のNHKでは、それだつた。肉親と別れ、親兄弟、恋人をなく、脱走しているうちに同僚のタマに墜れて重傷を負う。ところが、封建社会から資本主義に移行する時代、そのよどみ

劇のなかの長次に銃を向けた兵士と上役の顔が、みいけの第二組合員、販制の顔と重複してしまつたがなかつた。ひと握りの支配者の利益のために、憎しみあひ、傷つきき合はれてゐる民衆が、あらゆる困難をのりこえて手を握り合い、共闘を押しすす

アカンベ

T
生

アカンベーは
人さし指にて目をむき
思い切り舌を出す仕草なり
アカンベーは
子供のころから習い覚えた
堅妙にして不動なる
抵抗の表現である
アカンベーは
眞実を奪おうとする
（港務支部施設分会新聞
はぐるまから）

千葉からも

写真上は臼井社宅における盆栽展。下は三川支部の追悼生花展。

CO 闘争闘い抜く

白井地域盆栽展で決意

こんど三池製煉の第二組合（昨年全鉾を脱退した分裂派である）が、ストライキをうって注目を集めた。

要求は現在本工として仿いでいる労作者のうち、多くの人が過去

日井地域分会は十二日の日曜の日に、社宅浴場前道路上で盆裁展を催して、「三井独占資本の保安サバにより、尊い生命を奪われた同志の霊を慰め」、心から追悼した。

もかかわらず新労組員やその家族、職員の家族はうに及ぼす、社宅外からさえ見にきてくれる人があったほどの盛況だった。

長く臨時工として仿いてきた分を
本土扱いにせよというもので、要
つてゆく連

この備しに対して会社からの妨
害もあったといわれるが、それに

この誓いを具体化する手はじめ
一霊を應めるためにも、まず炎雪
を絶対に起こさせないことが大切
で、それには〇〇闘争をもっとも
っと盛りあげなくてはならない」
ことを誓ひ合った。

る方から、心こもるカンパが送ってきました。「封筒に書いた差出人に、一学生」とすれば途中で紛失する恐れがありますので……」、とババが寄せられています。連帯はこのようなC/O闘争を通じて目に目の一の学生という人の、カンパに托された一文をご紹介します。

に、盆裁会員たちはこの盆裁展に
合わせてＣＯカンパ活動をやった
ところ、千五十七円を集めること
ができた。「たえわすかではあ
ったが、心のこもるこのカンパは

九六七年十月二十五日号）をい
だき、それを帰りの電車のなかで
読み、三池のＣＯ患者のみなさん
の悲惨な状態に心が痛みました。
とくに、ＣＯ患者のＴさんのおじ
いさんのことを書いた記事を読む

まわりの組織はほとんど同盟系
によって占められているなかで
ひとの総評と固く結びつき、がん
ばっている組合である。

つた。

(本所支部曰井地域分会の荒
木正さんからの便りによる)

千葉からも